

## 平成27年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録【こども環境科・介護環境科】

日 時 平成27年12月21日（月）16:30～17:30

場 所 学校法人 北海道学院 釧路専門学校 4階 第3演習室

委員長 和田 敏幸 (釧路市私立保育園連合会 会長)  
委員 工藤 映美 (釧路市私立幼稚園連合会 理事・大楽毛よしの幼稚園 教頭)  
諫山 邦子 (北海道教育大学釧路校 教育学部 准教授)  
小野 信一 (社会福祉法人 釧路市社会福祉協議会 事務局長)  
伊東 義光 (日本介護福祉士会北海道支部根釧地区支部 支部長  
道東勤医協 ヘルパーステーションすこやか 所長)  
若生 みゆき (釧路専門学校 事務主任)

参観者 藤原 富美彦 (釧路専門学校 校長)  
木幡 都子 (釧路専門学校 副校長)  
渡邊 千華子 (釧路専門学校 介護環境科学科長)  
吉村 寿人 (釧路専門学校 教務主任・介護環境科 教員)  
藤本 朋美 (釧路専門学校 こども環境科 教務担当)

配付資料 ○学校関係者評価委員会規程  
○委員名簿  
○今後の事業計画案  
○専修学校における学校評価ガイドライン (文部科学省「専修学校における学校評価ガイドライン」抜粋)  
○平成27年度「学校の自己評価」

- 次 第
- 1) 委員長選出  
・和田氏が委員長に決定した。
  - 2) 学校関係者評価委員会の経緯と趣旨説明。(校長 藤原)
  - 3) 委員紹介及び教職員紹介 (副校長 木幡)
  - 4) 事業計画内容と今後のスケジュール説明 (副校長 木幡)
  - 5) 学校評価・自己評価等の説明 (副校長 木幡)  
・質疑応答
    - ①和田委員長・小野委員より、第三者評価は現在行っているのかとの質問に、現在のところ第三者評価までは要求されていないが、まもなく行わなくてはならない時期が来るであろうと説明。  
(副校長 木幡)
    - ②伊東委員より、評価項目はどのように決定しているのか?との質問に、文科省のガイドラインをもとに抜粋し作成したことを説明。(校長 藤原)
    - ③工藤委員より、評価項目が前年度の結果により変更する事はあるかという質問に、改善した点について、表現は変わるかもしれないが、内容変更は基本的にはしない予定との説明。(校長 藤原)

④伊東委員より、職業実践課程認定は、他校でも行われているのかとの質問に、職業実践課程認定を受けているところは必ず学校関係者評価を行わなくてはならない。札幌方面は、ほとんどの専門学校が認定されているが、釧路市では認定を受けたところはない。道東方面の北見では認定校があると説明。(副校長 木幡)

⑤和田委員長より、「平成27年度 学校の自己評価(配布資料)」について、「低い評価が出た場合、どのように取り組むか」という項目は、どこにあるのか?という質問に、評価結果に反映させるとの回答。(校長 藤原)

⑥小野委員より、介護は社会人学生の割合が多いと思うが、その動向はとの質問に、社会人が入る事により、クラスがまとまるようだ。一方で、子育てをしながらの通学という学生もいる為、授業の組み立てを工夫(土日の配慮)する必要がある事が、今後の課題であると説明。(教務主任 吉村)

⑦小野委員より、東北道の動向はとの質問に、北見で職業実践専門課程認定を受けている専修学校があり、本校も資質向上につながると思う。(副校長 木幡)

道東方面の介護福祉士養成施設への入学者は、近年、定員に達しないなど、少ないのが現状。専門学校のみだけでなく、社会全体(北海道・日本全域)の事を考えて行く必要があると考えている。

(教務主任 吉村)

## 6) その他

- ・次回の日程確認(平成28年2月3日(水)16:15~を予定)

以上  
(記録:若生)